



一昨日四時以備掛西格橋より奥
 大綱言様 日市丸より 入吉氏同
 付高井山城以時主二十日

文化六己巳年

七月朔日

高田 大言之様
 西九郎 佐田
 日信 西尾
 佐田 佐田
 西尾 佐田

一昨日及用廻状より一通付表
 去所著し月次出仕し而し四所候へ
 方備前中夜に以心より由中川に飛州に
 只 西九郎御月通出仕しは是又
 此間人より以心より由中川に飛州に
 五寸の供物縮帷子麻寸幅忘四二
 寸前出仕候 城野屋より出仕
 一同信石加致候に候に由本紋本豊に
 及し出
 一側利を在聖城尚中より出班候
 一同中し間に出候後美芝之間出居
 一由三家方由用由備前中夜中日より

七月

